

# DeJaK友の会・入会申込書

## Antrag auf Mitgliedschaft im DeJaK-Tomonokai e.V.

以下の項目にご記入の上、メールか郵便にてご送付願います。

Name 姓: \_\_\_\_\_

Vorname 名: \_\_\_\_\_

日本語表記: \_\_\_\_\_

Geburtsdatum 生年月日: \_\_\_\_\_

PLZ 郵便番号: \_\_\_\_\_

Stadt 居住都市: \_\_\_\_\_

Straße 住所: \_\_\_\_\_

E-Mail メール: \_\_\_\_\_

TEL 電話番号: \_\_\_\_\_

Sonstige その他 (特技、趣味、職業、会への希望など)  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

DeJaK-友の会の定款に賛同した上で、同会への入会を申し込みます。

会員の管理、会の目的追求のために必要である限りにおいては、私に関する  
個人情報が 収集、保存、利用されることを認めます。

Hiermit erkläre ich unter Anerkennung der Satzung meinen Beitritt zum  
"Deutsch-Japanischer Verein für kultursensible Pflege" (DeJaK-Tomonokai).  
Mir ist bekannt, dass meine Daten gespeichert und verarbeitet werden,  
soweit sie für die Verwaltung der Mitglieder und die Verfolgung der  
Vereinsziele erforderlich sind.

Datum 日付 \_\_\_\_\_ Unterschrift 署名 \_\_\_\_\_

年会費 30ユーロ / Jahresmitgliedsbeitrag 30 Euro

(納入方法については、別途ご連絡致します。)

## 老後の設計、一緒に考えませんか

ドイツでも社会の高齢化が大きな課題となっています。高齢時にありがちな病気・介護・伴侶との死別・一人住まい・年金や財産に関する問題は、国籍を問わず、誰もが直面することです。私たち日本人にとっては、言葉や文化の違いも加わり、さらに困難な問題になると予想されます。

しかし、行政が何かをしてくれるのを待っているだけでは、問題の解決は望めません。先人が経験されたことから多くを学ぶことはできます。加えて、専門家から情報を得ながら、日独の法律の枠組みの中でいかに問題に対処できるかを考え、具体的に準備・行動することも大事です。

日本への帰国を考えている方は、その精神的・法的・経済的な準備が必要です。また時には、自らボランティアとして社会に参加してゆくことも自分自身にとっては意義あることです。

全国的に活動する当会では、定期的に講演会やボランティア企画、ドイツの制度に関する情報を発信しています。年齢を問わず、先々安心して高齢期を送るための具体的な準備として、一緒に考え、行動し、あるいは会の活動を応援しませんか。

### DeJaK-Tomonokai e.V.

Am Holtkamp 59c

44795 Bochum

Mail [mail@dejak-tomonokai.de](mailto:mail@dejak-tomonokai.de)

HP [www.dejak-tomonokai.de](http://www.dejak-tomonokai.de)

### お問い合わせ・ご相談窓口

旧西独州 TEL 01577-117 30 55

旧東独州とベルリン TEL 0177-143 32 19

### 銀行口座 Bankverbindung

Kontoinhaber: DeJaK-Tomonokai e.V.

Bank: Volksbank Bochum Witten

SWIFT-BIC: GENODEM1BOC

IBAN: DE65 4306 0129 0362 4492 00



Deutsch-Japanischer Verein für  
kultursensible Pflege e.V.

デーヤック  
公益法人 **DeJaK** - 友の会  
文化を配慮した介護

## 老後に向けて行動するDeJaK

日本で育ち、日本語を母語とする私たち。ドイツ語を不自由なく使えるようになったことを誇らしく思うこともあるほど、ドイツに住み慣れた方も多いでしょう。でも、年をとると、使いこなせていたはずの外国語が出なくなることも多いのです。そして、ますます日本食が懐かしくなる…。ドイツの介護システムは？ホームでの食生活は？保険制度や法律は？いろいろと情報が必要になってくることもあるでしょう。

DeJaK(デーヤック)友の会では、国籍に関係なく、日本語を話す私たち誰もが抱える共通の問題を、地域や年齢の枠を超えて専門家と共に考え、居住地域での実際の助け合いや老後に備えての可能性を広げていく行動を始めています。

### DeJaK-友の会では協力者を募っています

介護、医療一般、保健、栄養、精神ケア、法律などの知識や資格を持つ専門家の方、お持ちの知識を他の人々に伝えていきませんか。また、資格の有無に関わらず、ボランティア活動される方も募集しています。寄付金で会の活動を支援したいという方は、裏面の銀行口座をご利用ください。

### Wollen Sie uns unterstützen?

Haben Sie Qualifikationen und/oder Fachkenntnisse in den Bereichen Pflege, Medizin, Gesundheit, Ernährung u. ä. und wollen unsere Arbeit fachlich unterstützen? Auch Ihre Spende ist eine Möglichkeit, um unsere Arbeit zu unterstützen.

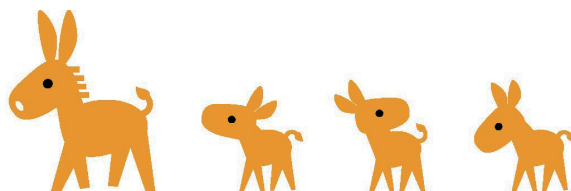
## 会の活動・プロジェクト

- 老後の事情についての講演会を開催  
(テーマ例：事前医療指示書、成人後見制度、任意代理制度介護システム、介護費用、老後の住まい、健康管理など)
- 介護保険認定日本人ボランティアの養成・派遣
- 介護施設入居者のための訪問ボランティア紹介
- ドイツの制度や支援について電話・メール相談
- 日独専門家と共にケアや高齢者住宅のモデルづくり
- 地区レベルでの勉強会や懇親会の開催を通してネットワークづくり
- 認知症サポーターキャラバンのドイツ本部としてサポーター及びキャラバンメイト養成講座を実施  
[www.caravanmate.com](http://www.caravanmate.com)
- 在独日本国大使館委託による調査結果をまとめた冊子『ドイツで送る老後』の実費配布
- 会員向けニュースレターの発行

地区：ベルリン、ブラウンシュヴァイク、デュッセルドルフ、フランクフルト、ハイデルベルク、カールスルーエ、ミュンヘン

### 会員の特典

- ニュースレターやHP会員専用ページで最新情報をキャッチ
- 各種講演会・講習会に無料・または割引で参加
- 様々な相談・活動にも優先的に回答
- 近隣の会員との交流・相互扶助



## Aktiv für kultursensible Pflege

Menschen japanischer Herkunft sind oft stolz darauf, die deutsche Sprache zu beherrschen und in die Gesellschaft gut integriert zu sein. Trotzdem fällt es Vielen im fortgeschrittenen Alter nicht immer leicht, in jeder Situation passende Worte zu finden. Zunehmend vermissen wir auch japanische Esskultur, die Sprache usw. Wird unser Bedarf an kultursensibler Pflege bspw. in Pflegeeinrichtungen berücksichtigt? DeJaK-Tomonokai e.V. wurde 2012 gegründet, um japanischsprachige Menschen in Deutschland im Alter zu unterstützen, und das ehrenamtliche Engagement für kultursensible Pflege und Betreuung zu fördern.

Unsere Aktivitäten sind:

- Telefonische/Email-Beratung
- Vorträge und Workshops über verschiedene Themen rund um Alter, Pflege und Vorsorge
- Qualifizierung und Vermittlung japanischsprachiger Ehrenamtlicher
- Schulung der „Demenz-Supporter“ im Rahmen der „Caravan Mate-Kampagne“ als offizielle ausführende Stelle in Deutschland
- Veröffentlichung von Informationsmaterialien auf Japanisch, vor allem die Broschüre „Alt werden in Deutschland“ im Auftrag der japanischen Botschaft
- Herausgabe des Newsletters für Mitglieder

Ortsgruppen sind aktiv in:

Berlin, Braunschweig, Düsseldorf, Frankfurt, Heidelberg, Karlsruhe/Baden-Baden, München